

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
該当ありません。

2. 重要な会計方針

重要な会計方針は次のとおりです。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・購入時の取得価額による。(償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性に乏しいため、適用しておりません。)

その他の有価証券(時価のあるもの)・・・決算日の市場価額等に基づく時価法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式で行っております。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	150,500,000	0	0	150,500,000
有価証券	4,569,100,000	0	1,156,800,000	3,412,300,000
合計(基本財産)	4,719,600,000	0	1,156,800,000	3,562,800,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
定期預金	150,500,000	100,500,000	50,000,000	
有価証券	3,412,300,000	3,412,300,000		
合計(基本財産)	3,562,800,000	3,512,800,000	50,000,000	0

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位:円)

内訳	帳簿価額	時価(26.3.31現在)	評価損益
ノムラヨーロッパ債(30年)	100,000,000	75,030,000	-24,970,000
シルフリミテッド債(10年)	99,500,000	101,520,000	2,020,000
シルフリミテッド債(10年)	100,000,000	108,700,000	8,700,000
合計	299,500,000	285,250,000	-14,250,000